

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎台風第19号災害を踏まえた防災・減災対策の推進				
1 地域防災力充実事業費 [010201][010202]  危機管理防災課	次の大規模風水害に備え、台風第19号災害における県の対応についての振り返りを行うとともに、大規模風水害を想定した実践的な図上訓練や市町村長を対象とした演習の実施により地域の災害対応力の向上に取り組みます。 【新】 ・台風第19号災害対応の振り返り 【新】 ・大規模風水害を想定した実践的な図上訓練 【新】 ・防災情報発信・伝達のあり方検討会 【拡】 ・市町村減災トップフォーラム開催回数増(1回→2回)	*市町村減災トップフォーラムへの全市町村の出席 (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)		
	R2予算	13,303	R1当初	13,285
2 被災者支援事業費 [010201]  危機管理防災課	台風第19号災害の被災者の生活再建に向け、災害救助法等に基づく支援を実施します。 ・応急仮設住宅の供与 ・住宅の応急修理 ・信州被災者生活再建支援制度補助金	*応急仮設住宅の供与		
	R2予算	2,661,283	R1当初 [R1.10月専決]	0 [3,860,429]
◎危機管理体制の整備				
3 火山対策事業費 [010201]  危機管理防災課	県関係火山に対する防災対策を推進するため、火山防災協議会の運営支援を行うとともに、御嶽山の火山防災対策を強化します。 ・名古屋大学御嶽山火山研究施設運営支援事業 ・御嶽山火山マイスター認定・運営支援事業	*御嶽山火山マイスター:14人(2019年度)→17人(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)		
	R2予算	12,639	R1当初	27,857
◎消防体制の整備				
4 消防防災航空体制再構築事業費 [010103]   消防課	消防防災航空体制を再構築するため、ヘリコプター機体の借上及び運航業務委託を行うとともに、ヘリコプターの新機体を購入します。また、更なる安全運航体制の構築に向け、研修・訓練による技術力の強化に取り組みます。 【新】 ・消防防災ヘリコプター新機体の購入 ・消防防災ヘリコプター機体借上及び運航業務委託 ・操縦士・整備士資格取得訓練の実施	*消防防災ヘリコプターの安全運航 (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)		
	R2予算	2,982,726	R1当初	352,836

※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費事業
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
◎「学びの県づくり」の推進					
【創】 1 信州学び創造事業費 [020103]   総合政策課	誰もが主体的に学び、個々の持つ能力を社会の中で発揮できる「学びの県づくり」を県民とともに推進していくため、長野県の「学び」と世界最先端の「学び」を体感できるシンポジウム等を開催し、学びの実践につなげる機運醸成を図ります。 ・シンポジウム、ワークショップ、ハッカソン等の開催 1回 *シンポジウム等参加者数:1,400人以上(2020年度)	R2予算	15,576	R1当初	6,240
◎ 信州SDGsの推進					
【新】 2 SDGs全国フォーラム開催事業費 [020101]    総合政策課	個性豊かで持続可能な地域づくりを進めるため、フォーラムを開催し、人生100年時代の新しいライフスタイルの提案やSDGs達成に向けた先進事例等を広く国内外に発信します。 ・開催時期 令和2年5月 ・開催場所 長野市 *SDGs県民認知度:7.7%(2019年度)→15.0%(2020年度)	R2予算	15,597	R1当初	0
◎ 移住・交流の推進					
3 移住・交流推進事業費 [021001]  信州暮らし推進課	移住者や二地域居住者を増やし地域活力を創出するため、大都市圏での魅力発信や県内移住者等の受入体制の充実に向けた取組を実施するとともに、地域や住民と多様な「つながり」を築く人材を増やします。 ・つながり人口との協働による地域課題解決プログラム等の実施 ・田舎暮らし「楽園信州」推進協議会と連携した移住セミナー等の開催 ・NPO法人ふるさと回帰支援センターとの連携 *移住者数:2,315人(2018年度)→2,800人(2020年度) *移住相談件数:8,464人(2018年度)→9,000人(2020年度) *週末信州人等登録者数:190人(2018年度)→350人(2020年度) *都市農村交流人口:622,925人(2018年度)→669,000人(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金、地方創生推進交付金活用事業)	R2予算	50,831	R1当初	56,270
◎ 地域公共交通の維持・発展					
【新】 4 「定額タクシー」モデル構築事業費 [020601]    交通政策課	高齢者等の日常生活を支える移動手段の一つとして、タクシー運賃の「定額化」のモデル構築に向けた実証実験を実施します。 *定額タクシー実証実験実施地域数:0地域(2019年度)→3地域(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)	R2予算	9,100	R1当初	0

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
【創】【地】 5 地域公共交通最適化サポート事業費 [020601]    交通政策課	地域公共交通の最適化に向けて交通ネットワークの再構築を促進するため、市町村域を越えるバス路線に関する乗降人員、沿線人口動態等のデータを収集・分析し、市町村、事業者等とともに改善方策を記したカルテを作成します。 *路線診断カルテ作成済広域数:3広域(2019年度)→7広域(2020年度) R2予算 4,708 R1当初 4,554			
6 信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費 [020701]    松本空港利活用・国際化推進室	信州まつもとと空港の発展・国際化を推進するため、安全・安心な空港を維持していくとともに、発着路線の利用促進や空港の機能強化等に取り組みます。 【創】 ・広報宣伝活動等による国内線の利用促進 【創】 ・国際プログラムチャーター便の誘致及び国際乗継便の利用促進 【創】 ・入国審査用臨時施設の整備、官民連携手法を活用した空港の運営方式に関する検討調査等の実施 ・空港施設・設備の修繕、保守管理等の実施 *信州まつもとと空港利用者数:137千人(2018年度)→175千人(2020年度) *国内定期便利用率:69.6%(2018年度)→70.0%(2020年度) *国際チャーター便就航件数:35便(2018年度)→50便(2020年度) R2予算 449,030 R1当初 436,060 [債務負担行為額] [35,250]			
◎ 県土の強靱化				
【新】【地】 7 御嶽山における携帯電話不感地域解消事業費 [020401]   先端技術活用推進課	御嶽山における携帯電話不感地域の解消を図るため、木曾町が行う携帯電話基地局の整備等に対して支援します。 ・設置場所 二ノ池周辺登山道(木曾町) ・補助率 7/9以内 *御嶽山「二ノ池周辺登山道」における携帯電話不感地域 → 解消 R2予算 83,804 R1当初 0			
◎ 個性豊かな地域づくり				
8 地域振興局事業費 [020802]    地域振興課	地域の強みや特性を最大限に活かした地域活性化を図るため、地域の多様な主体による自主的・主体的な取組を支援するとともに、地域振興局長がリーダーシップを発揮し、現地機関が一体となって施策に取り組みます。 ・地域発 元気づくり支援金を活用した地域の元気を生み出す取組の支援 ・地域振興推進費を活用した地域課題解決のための事業の実施 *支援金を新たに活用した団体数:1,691団体(2019年度)→1,820団体(2020年度) *推進費を活用した事業のうち成果指標を達成した事業の割合:65%(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業) R2予算 951,147 R1当初 951,129			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
9 地域活性化推進事業費 [020801]    地域振興課	住民主体の地域課題解決を進めるため、地域づくり活動の担い手や担い手を支援する人材の育成・確保等に取り組みます。 【創】 ・市町村地域おこし協力隊員の円滑な受入れや活動の支援、県協力隊員の配置 ・住民の対話と学びを促し、活動に寄り添う人材の育成 【地】 ・特別豪雪地帯において住宅除雪支援員を派遣する市町村の支援 【新】 ・地域づくり団体全国研修交流会長野県大会実行委員会の運営 *中間支援人材育成講座修了生のうち活動した者の割合:65%(2020年度) *市町村地域おこし協力隊員の定着率:77%(2018年度)→75%(2020年度) (一部 地方創生推進交付金活用事業)			
【地】 10 市町村の広域連携推進事業費 [020901]   地域振興課	市町村の広域連携による持続的・効果的な行政サービスの提供に資するため、国の支援制度が適用されない地域において、市町村が連携して実施する事業に対して助成します。 ・対象地域 大北地域 5市町村、木曽地域 6町村 ・補助率 1/2以内 *圏域全体の活性化に取り組む圏域数:9圏域(2019年度)→9圏域(2020年度)			
◎ しごと改革・働き方改革の推進				
11 スマート自治体推進事業費 [020202]   情報政策課	労働生産性を高めることにより県民サービスを向上させるため、ICTの活用や県と市町村によるシステム等の共同利用に向けた取組を推進します。 【創】 ・RPA開発・運用(30→60業務程度) 【創】 ・次世代業務環境構築に向けた調査業務を実施 【創】 ・県と市町村のデジタルインフラ共同化に向けた実証の実施 ・モバイルパソコンの配置 ・テレビ会議システム等の運用 *RPA適用業務数:30業務(2019年度)→60業務(2020年度)			
	R2予算	145,118	R1当初	37,004

※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費事業
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

総務部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
◎ 県庁の自治力強化					
【新】 1 公文書審議会運営事業費 [030902]  情報公開・法務課	「長野県公文書等の管理に関する条例(案)」に基づき審議会を設置し、公文書管理の具体的な基準について、その実効性や内容の客観性を確保するため、専門的な見地による審議を行います。	R2予算	962	R1当初	0
【新】 2 新文書管理システム構築事業費  情報公開・法務課	「長野県公文書等の管理に関する条例(案)」に沿った文書管理を行うため、新たな文書管理システムを構築します。	R2予算 [債務負担行為額]	0 [123,705]	R1当初	0
3 職員研修事業費 [031101]  職員キャリア開発センター	職員の基礎的能力やマネジメント力向上のための体系的な研修を実施するとともに、それぞれのキャリアプランや強み・弱みに応じた能力開発を行います。 【拡】 ・対象者全員を集めた合宿形式による新規採用職員研修の実施 ・キャリアステージに応じた政策形成研修・マネジメント研修等の実施 【新】 ・外部研修やeラーニングを活用した選択必修型研修の試行 ・資格取得、外部講座受講、海外自主研修等自己啓発活動の支援 *職員研修の活用度:77.1点(2018年度)→前年度を上回る(2020年度)	R2予算	24,502	R1当初	26,169

※【新】:新規事業
 【創】:しあわせ信州創造経費事業
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 私学・高等教育の振興				
1 私立学校振興事業費 [041001] 	私立学校における教育条件の維持向上や経営の健全化を図るため、運営費補助や保護者負担の軽減などを実施します。 【拡】 ・私立幼稚園教育振興費補助金 幼稚園教諭の処遇改善の推進及び障がいのある幼児受入れの補助単価を引上げ 【拡】 ・私立高等学校等就学支援事業交付金 年収目安590万円未満世帯の支給上限額の引上げ 【新】 ・私立専門学校授業料等減免事業費負担金 専門学校による授業料等の減免に要する費用を負担 *私立高等学校全日制定員充足率:95.1%(2018年度)→96.8%(2020年度) *私立専門学校県内就職率:78.1%(2018年度)→82.4%(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
私学振興課	R2予算	10,875,043	R1当初	9,923,057
2 信州高等教育支援センター事業費 [041101]  	県内高等教育機関の魅力向上と産学官連携による県内への人材定着に取り組むため、大学や学部の新設のための施設整備に対して補助するほか、信州高等教育支援センターにおいて高等教育振興施策を実施します。 【新】 ・佐久大学施設設備整備事業補助金 【新】 ・松本看護大学(仮称)設置事業補助金 ・公立諏訪東京理科大学施設設備整備事業補助金 ・大学生の海外インターンシップのマッチング支援や経費への補助 ・県内外に県内大学・短期大学等の情報を発信 *県内大学の収容力:19.4%(2019年度)→20.1%(2021年度) *県内大学志願者数:16,716人(2019年度)→16,800人(2020年度) *県内大学生インターンシップ参加率:27.6%(2018年度)→40.0%(2020年度) (一部 地方創生推進交付金、ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
高等教育振興課	R2予算	566,793	R1当初	20,876
3 公立大学法人長野県立大学関連事業費 [041102] 	グローバルな視野でビジネスや地域社会にイノベーションを創出し、地域に貢献するリーダーの育成と、地域課題を解決する研究活動等を支援するため、長野県立大学に対して運営費交付金のほか、高等教育の修学支援新制度の実施に必要な経費を交付します。 ・公立大学法人長野県立大学運営費交付金 【新】 ・公立大学法人長野県立大学授業料等減免交付金 ・公立大学法人長野県立大学評価委員会の開催			
高等教育振興課	R2予算	1,094,493	R1当初	1,694,722

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
◎ 国際交流の推進					
4 ながの中国ホストタウン 交流推進事業費 [040601]  国際課	東京・北京と続くオリンピック・パラリンピックを契機に友好提携先の中国との関係強化及び経済連携を促進するため、河北省・北京市政府代表団の招へい等による交流を行います。 【新】 ・河北省・北京市政府代表団招へいによる県関係者との懇談等 【新】 ・「ホストタウンNAGANOコミュニティライブサイト(中国選手の出場競技のパブリックビューイング、PRブース出展等)」の実施 ・河北省の大学生の受入れによる県内大学生との交流	R2予算	5,975	R1当初	540
◎ 多文化共生の推進					
5 しんしゅう多文化共生新時代 地域づくり推進事業費 [040602]  国際課	「長野県多文化共生推進指針2020(R2.3月策定予定)」の基本目標「共に学び、共に創る しんしゅう多文化共生新時代(仮)」を実現するため、モデル自治体※への支援及び好事例の県内他市町村への発信等を行います。 ※ 先駆的な日本語教室(地域の交流の場も提供)を運営する自治体(県指定) 【創】 ・モデル教室への日本語教師等の派遣、日本語教室運営への助言及び日本語交流員の養成等 【創】 ・外国人にも理解しやすい「やさしい日本語」普及講座の開催 【新】 ・モデル自治体の取組を評価・助言するアドバイザーの派遣 【創】 ・県内外の先駆的な取組を発信する「しんしゅう多文化共生地域会議」の開催	R2予算	11,772	R1当初	8,696
*モデル自治体新規創出数:2か所(2020年度) *日本語交流員の養成人数:56人(2018年度)→累計120人(2020年度)					
◎ 文化芸術の振興					
6 芸術文化活動推進事業費 [040101]    文化政策課	生涯にわたって文化芸術に親しみ、楽しむことができるようにするため、「長野県文化芸術振興計画」に基づく文化芸術施策を展開します。 【拡】 ・東京2020大会における長野県文化プログラム「信州・アート・リングス」として、芸術監督団等の企画による各種事業の実施を支援 【新】 ・演劇のワークショップ等を通じて、台風第19号災害の被災者の心のケアを実施 【新】 ・北アルプス国際芸術祭の開催支援により、アーティスト・イン・レジデンス活動を推進 ・セイジ・オザワ 松本フェスティバルの共催	R2予算	300,136	R1当初	241,852
*文化芸術活動に参加した人の割合:68.2%(2017年度)→72.5%(2022年度) (一部 文化振興基金、ふるさと信州寄附金基金活用事業)					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
7 文化施設大規模改修等 事業費 [040101]   文化政策課	利用者が安全・快適に文化芸術に親しむ環境を整備するため、県立文化施設の大規模改修やバリアフリー化の改修等を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ホクト文化ホール(長野市) 陸屋根等防水改修、大ホール舞台機構改修 ・伊那文化会館 吊り天井脱落対策、大ホール客席椅子改修等の大規模改修 ・キッセイ文化ホール(松本市) 吊り天井脱落対策、屋根改修等の大規模改修、トイレの洋式化、エレベーター新設 	R2予算	5,029,834	R1当初	1,338,556
8 信濃美術館整備事業費 [040101]    信濃美術館整備室		令和3年度(2021年度)の開館に向けて、国内外の人々が集い、信州の魅力を発信する文化・観光の拠点となる美術館の整備を進めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・美術館本館の建設工事 ・開館に向けた備品等の整備 ・クラウドファンディング型寄付による触れる美術作品等の委託制作 ・県民参加による美術館づくりのためのフォーラム等の開催 (一部 文化振興基金、ふるさと信州寄附金基金活用事業)	R2予算	7,214,894	R1当初
◎ 安全な暮らしの確保					
9 交通安全推進事業費 [040402]  暮らし安全・消費生活課	交通事故のない安全で安心な県民生活を実現するため、関係団体等と連携しながら、高齢ドライバーの交通事故の防止対策や自転車の安全な利用等を推進します。 【新】 ・運転能力の衰えに対する「気づき」、安全運転及び日常生活等への支援による高齢ドライバーの運転事故防止関連対策の実施 【創】 ・自転車の安全利用等の広報・啓発、安全教育の充実及び自転車損害賠償保険等への加入促進等 <ul style="list-style-type: none"> ・長野県交通安全運動推進本部・地方部による啓発活動等の実施 ・交通事故相談所を通じた被害者等への相談及び助言の実施 *交通事故死傷者数:7,624人(2019年)→7,500人以下(2020年) *高齢ドライバー事故による死者数:24人(2019年)→24人未満(2020年) *自転車事故発生件数:772件(2019年)→760件以下(2020年) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)	R2予算	22,100	R1当初	22,118

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
10 消費生活安定向上事業費 [040401]  12 つくる責任 つかう責任 16 平和と公正を すべての人に 17 パートナリシップで 目標を達成しよう ぐらし安全・消費生活課	消費生活の安定・向上のため、長野県版エシカル消費の推進や、消費者教育・啓発を充実するとともに、市町村における消費生活相談体制の整備・強化を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・消費者向けの講座開催や、県内大学・事業者との連携による普及・啓発により「長野県版エシカル消費」を推進 ・消費生活に関する基礎的かつ幅広い知識を習得する消費者大学の開催 ・市町村に対して長野県消費者行政活性化事業補助金等による財政的及び技術的支援を実施 			
	*消費者大学・出前講座等受講者数:2万人(2020年度) *長野県版エシカル消費認知度:100%(2022年度)			
	R2予算	155,969	R1当初	172,524
◎ 人権が尊重される社会づくり				
11 人権啓発推進事業費 [040501]  10 人や国の不平等をなくそう 人権・男女共同参画課	「人権が尊重される長野県」を実現するため、親しみやすく参加しやすい人権啓発活動等を実施します。 【新】 ・人権に関する県民意識調査の実施 【新】 ・性的少数者理解促進・支援のための各種研修・講演会の開催 ・長野県人権政策審議会の開催			
	*人権が尊重されていると思う人の割合:59.8%(2018年度)→65.0%(2020年度)			
	R2予算	19,253	R1当初	15,574
◎ 女性が輝く社会づくり				
12 女性の活躍推進事業費 [040502]  5 ジェンダー平等を 実現しよう 10 人や国の不平等を なくそう 8 働きがいも 経済成長も 人権・男女共同参画課	仕事・地域・家庭において、女性の意思を尊重し個性や能力を発揮できる社会づくりを推進するため、ウイメンズカレッジなど学びの場づくりや環境整備を進め、女性の活躍を支援します。 【新】 ・研修参加の経費負担を軽減し、中小企業で働く女性のキャリア形成を促進 【新】 ・女性活躍に係る地域課題をテーマとする講座を市町村と連携して開催 ・関係団体で構成する「長野県女性活躍推進会議」の連携した取組により「女性が活躍する社会づくり」を推進			
	*民間企業の課長相当職以上に占める女性の割合:12.2%(2016年度)→15.0%(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
	R2予算	5,032	R1当初	8,990

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)							
◎ 子ども・子育て支援の充実								
13 ながの結婚・子育て 応援事業費 [040701]  次世代サポート課	結婚の希望を叶えるため、大学生等に自らの人生設計を考える機会を提供するとともに、出会いの機会の拡大や若者の対人コミュニケーションスキルの向上を図ります。また、官民一体となって安心して子育てができる環境づくりを進めます。 【拡】 ・県内大学におけるライフデザインセミナーの開催(実施校3→5校)及び企業等との連携によるコミュニケーション講座等の開催 ・ながの子育て家庭優待パスポートの協賛店の拡大	*県と市町村等の結婚支援事業による婚姻件数:202件(2018年度)→311件(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)		<table border="1"> <tr> <td>R2予算</td> <td>37,716</td> <td>R1当初</td> <td>42,401</td> </tr> </table>	R2予算	37,716	R1当初	42,401
R2予算	37,716	R1当初	42,401					
14 保育体制強化推進事業費 [040803]   こども・家庭課	待機児童の発生を抑制するため、保育体制の整備を総合的に実施します。 1 保育士人材バンクに保育士再就職支援コーディネーターを配置 【創】 2 3歳未満児保育の受け皿となる地域型保育事業の開設を支援 ・事業主体 民間事業者 ・補助率 国庫補助対象経費の1/8	*地域型保育事業新規開設所数:8か所(2020年度)		<table border="1"> <tr> <td>R2予算</td> <td>42,832</td> <td>R1当初</td> <td>53,440</td> </tr> </table>	R2予算	42,832	R1当初	53,440
R2予算	42,832	R1当初	53,440					
15 信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業費 [040803]    こども・家庭課	幼児期の子どもの基本となる能力を育むため、信州の豊かな自然環境と多様な地域資源を活用した「信州やまほいく(信州型自然保育)」の普及を推進します。 ・信州型自然保育認定制度に基づく団体認定 ・信州やまほいく認定団体の保育環境等の向上支援 ・自然保育専門研修、交流会の開催 ・信州型自然保育の広報 ・信州やまほいく認定園を利用する世帯の保育料負担軽減	*信州やまほいく(信州型自然保育)認定団体数:210(2019年度)→240(2020年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金、森林づくり県民税基金活用事業)		<table border="1"> <tr> <td>R2予算</td> <td>54,302</td> <td>R1当初</td> <td>46,708</td> </tr> </table>	R2予算	54,302	R1当初	46,708
R2予算	54,302	R1当初	46,708					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
16 子ども・若者育成支援推進事業費 [040702]  次世代サポート課	子ども・若者が社会的に自立した個人として健やかに成長できるようにするため、通信制高校サポート校を利用する低所得世帯の生徒への支援を実施するほか、当事者や保護者に対する支援体制を整備します。 【創】 ・通信制高校サポート校を利用する低所得世帯の利用料負担軽減 【新】 ・不登校など困難を有する子どもの居場所のあり方について研究 ・困難を有する子ども・若者へ支援を行う地域協議会を設置 ・困難を有する子ども・若者に対する自立支援の場を運営する民間団体へ助成 ・発達に様々な特性のある子ども・若者の教育相談窓口を設置			*助成団体における要支援者の自立の割合:22.7%(2018年度)→25%(2020年度)
	R2予算	76,677	R1当初	53,680
17 新たな社会的養育推進事業費 [040802]  児童相談・養育支援室	社会的養護が必要な新生児等の家庭環境下での養育を進めるため、里親委託を推進するとともに、予期せぬ妊娠に悩む妊婦等への支援を行います。併せて、子どもと子育て家庭を切れ目なく支援する体制を構築するため児童家庭支援センターを増設するとともに、「子ども家庭支援ネットワーク」の市町村への普及を促進します。 1 乳児院による包括的里親支援事業 里親の新規開拓から、里親委託後の養育相談までを一貫して担う里親支援機関による質の高い里親養育の充実を推進 2 予期せぬ妊娠に悩む妊婦等支援事業 産科医療機関、乳児院等の専門機関が連携し、出産後の養育にリスクを抱える妊婦等への支援の充実を推進 【拡】 3 児童家庭支援センター運営事業 身近な場所で専門的な児童家庭相談を行う児童家庭支援センターを増設(3→5か所) 4 子ども家庭支援ネットワーク普及促進事業費 「子ども家庭支援ネットワーク」の市町村への普及を促進			*里親等委託率:13.2%(2016年度)→20.6%(2020年度)
	R2予算	87,458	R1当初	59,328